

# 平成30年度 東日本地域高等専門学校技術職員

## 特別研修会（機械系）参加報告

技術第1班 遠田 明広

### 1. 目的

高等専門学校の技術職員（学科、教室、教育研究センター、実習工場及び練習船等における教育・研究の技術支援等に従事する職員）に対して、その職務の遂行に必要な高度で専門的な知識を習得させ、技術職員の資質の向上を図ることを目的とする。

### < 2日目 >

9:00~12:30 「研究開発技術等の  
発表及び討議」  
発表10分、質疑3分  
13:30~18:00 「研究開発技術等の  
発表及び討議」

### 2. 期間

平成30年8月29日(水)~8月31日(金)

### < 3日目 >

9:00~12:10 長岡技術科学大学施設見学  
・極限エネルギー密度工学研究センター  
・音響振動工学センター  
・工作センター  
・研究室見学  
A:生産(田辺郁夫研究室)  
B:流体(高橋勉研究室)  
C:制御(平田研二研究室)

### 3. 会場

長岡技術科学大学

### 4. 日程

#### < 1日目 >

9:10~9:25 開講式  
9:25~10:30 講演I  
「予測不能社会における高専技術教育」  
富山高等専門学校 賞雅 寛而 校長  
10:50~12:20 講義I  
「実験計画法とその実験におけるエチケット  
(電卓、パソコンを持参すると楽しさ3倍!)」  
長岡技術科学大学 田辺 郁男 教授  
13:20~14:50 講義II  
「グローバル標準安全設計と能力保証資格」  
長岡技術科学大学 阿部 雅二郎 教授  
15:10~16:40 講義III  
「超音波計測の応用研究  
-大学と企業の狭間で-」  
長岡技術科学大学 井原 郁夫 教授

12:20~12:30 研修総評  
12:30~ 閉校式

### 5. 研修会に参加して

講義では、実験実習ですぐ使えるような実験計画法や新しい技術の紹介などがあった。  
研究開発技術等の発表及び討議では他高専の技術職員が行っている研究、教材製作、地域貢献活動などの取り組みが紹介されて、予定時間がオーバーするほど活発な意見交換が行われた。  
施設見学では、高専とは規模の違う研究機材に驚くばかりだった。  
3日間の研修で、新しい技術を知ること、また他高専の技術職員との交流ができ、有意義な時間を過ごすことが出来た。この経験を今後の業務に活かしていこうと思います。